

各教育委員会教育長様
各学校長様
関係者各位
地域・保護者各位



平成29・30年度 東京都教育委員会 持続可能な社会づくりに向けた教育推進校
平成28～30年度 ESDの深化による地域のSDGs推進事業～輝け！サステナブルスクール～
研究発表会のご案内 [2次案内]

杉並区立西田小学校長 小堂 十



【研究主題】

自ら気付き・考え・行動する子の育成

～教科等横断的な学習過程を通して～

講師／自由学園最高学部 特任教授 成田喜一郎先生

平成30年12月6日(木)

杉並区立西田小学校

13:00 13:40

14:30

15:15

16:25

受付

授業公開

研究発表
分科会協議

講演



■ 子供の学びを深める **カリキュラム・マネジメント**

教科横断的にカリキュラムの改善を図るとともに、学校体制の見直しにも取り組みました。

■ 子供の価値観を広げる **授業づくり**

総合的な学習の時間や生活科を中心として他教科への関連もたせました。外部人材や地域資源を活用した学習内容にSDGsの視点をとり入れながら「主体的、対話的で深い学び」を目指します。

■ 子供の成長を実感する **子供報告会** 2月23日(土) 9:25～12:30

全学年・全児童による、これまでの学びの報告会を実施します。年間を通しての自分自身の学びを振り返るとともに、次学年の学習への意欲を高めます。

研究会に参加される方は、ご希望の分科会名(視点)を明記の上、メールかFAXでご連絡ください。

副校長 新井雅晶
ARAI-MASAAKI@city.suginami.lg.jp
FAX:03-3393-7591

公開授業一覧

| 視点 | 学年 | SDGs | 教科・単元 | 会場・授業者 |
|--------------------|----|--|--|----------------|
| ①カリキュラム・マネジメントを考える | 1年 | 15 陸の豊かさも守ろう  | 国語科 「ともだちにきいてみよう」 ■友達同士尋ね合いをしながら、日頃行っている遊びが上手になるためのより良い質問の仕方を学びます。 生活科 「ふゆとなかよし」 ■国語科の「ともだちにきいてみよう」で学んだ、より良い質問の仕方を生かし、友達同士教え合うことで、伝承遊びの活動の質を高めます。 | 1年2組 大山 晋 |
| | 6年 | 16 平和と公正をすべての人に  | 国語科 「学級討論会をしよう」 ■「平和な社会の実現」に向けての行動の方向性について、資料を根拠に伝えたり、意図を捉えながら聞いたりして、討論し、多面的に考えます。 音楽科 「歌詞と音楽を味わおう“HEIWA の鐘”」 ■「平和」についてのそれぞれの考えを基にして、歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌います。 | 1年4組 小高 圭太 |
| | 3年 | 15 陸の豊かさも守ろう  | 総合的な学習の時間 「自然とともにくらそう」 ■生き物との関わりについて学習してきたことを整理し、食べ物やすみかなどの違いや共通点を見付けながら、良い環境について話し合います。 総合的な学習の時間 「自然とともにくらそう」 ■生き物の冬越しの場となる「こも巻き」に着目し、これまで調べてきた生き物にとって暮らしやすい環境を整理しながら、生き物に適した条件を考えます。 | 3年1組 山本 容子 |
| | 5年 | 13 気候変動に具体的な対策を  | 総合的な学習の時間 「世界を見直して環境を考えよう」 ■エコプロ 2018 に参加するにあたり、企業や団体が環境保全に対してどのように取り組んでいるのかについてインタビューする計画を立てます。 | 3年2組 松川 奈央 |
| | 2年 | 11 住み継がれるまちづくりを  | 生活科 「来て！来て！西田の町(わたしの町はつけん)」 ■町探検で発見したこと、伝えたいことをまとめたガイドブックや地図を基に、「西田の町」に来てもらえるような紹介内容や発表の仕方を考えます。 | 2年1組 多家 遥 |
| | 4年 | 3 すべての人に健康と福祉を  | 総合的な学習の時間 「みんなにやさしい町づくり」 ■校内環境をよくするためにポスターを掲示したり、呼びかけたりしたことを振り返り、成果と課題をまとめます。 | 2年4組 瀬戸口 泰博 |
| ②外部人材等を活用して単元を作る | 4年 | 3 すべての人に健康と福祉を  | 総合的な学習の時間 「みんなにやさしい町づくり」 ■校内環境をよくするためにポスターを掲示したり、呼びかけたりしたことを振り返り、成果と課題をまとめます。 | 4年2組 中村 純子 |
| | 4年 | 3 すべての人に健康と福祉を  | 総合的な学習の時間 「みんなにやさしい町づくり」 ■校内環境をよくするためにポスターを掲示したり、呼びかけたりしたことを振り返り、成果と課題をまとめます。 | 4年4組 森 由香 |

講演

学びの本質を引き出す ESD カリキュラム — 深くて永く続く問いの発見 —

自由学園最高学部 特任教授

成田喜一郎先生

[profile] 1952年、東京生まれ。
専門はホリスティック教育/ケア学。
この10年間、院生とともに国・公立、
私立、NPO立学校へのフィールドワークを精力的に行い、包括的なESD
カリキュラムのデザイン研究に取り組んでいます。寺澤満春の名でシンガーソングライター活動もしている。



>>> ACCESS

杉並区立西田小学校

NISHITA elementary school

東京都杉並区荻窪 1-38-15

03-3392-6828

▶JR荻窪駅から

「シャレール荻窪」行バス乗車
「松溪中学校前」下車 徒歩1分

▶京王井の頭線 高井戸駅から

「荻窪駅」行バス乗車
「西田小学校前」下車 徒歩3分

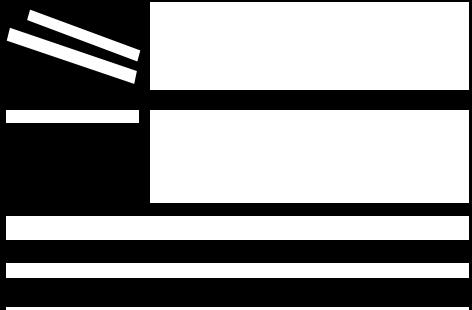


杉並区立杉並西田小学校

杉並区荻窪 1-38-15

Tel 3392-6828

Fax 3393-7591



FACSIMILE

送付先:

西田小学校

副校長 新井雅晶 宛

FAX 番号: 03-3393-7591

発信元:

様

日付: 30年 月 日

用件:

研究発表会 参加申込書

ご参加される方のお電話番号:

— — —

研究会参加申込書

(ふりがな)

お名前

所属・役職

参加希望の分科会 どちらかに○を付けてください

A カリキュラム・マネジメントを考える — ESDカレンダーの作成を通して —

B 外部人材等を活用して単元を作る — SDGsの視点を生かして —

C 子供の学びの広がりを見つめる — 値値観の見取りを通して —

コメントがあれば